令和３年度 全国学力・学習状況調査（国語）

検証分析

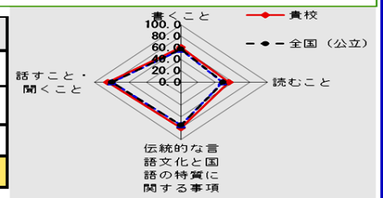
問題１　話すこと・聞くこと			正答率
設問	一	二	三
R3神居東	93%	97.2%	63.4%
R3全国	89.7%	92.5%	57.1%
全国との差	+3.3%	+4.7%	+6.3%

〇問題１は複数の中学校の代表が,テレビ会議を行っている場面からの出題であった。設問「一」は話合いの話題や方向を,設問「二」は質問の意図を捉えられるかどうかをみる問題であり,93%,97.2%とどちらも高い正答率であった。
▲設問「三」では,次に誰がどのようなことについて発言するとよいのかを,理由とともに考えることが求められており,正答率は63.4%と決して低くはないが,さらに上を目指したい。

〇話をしっかり聞き,内容を理解する力が身に付いている。
▲発言する内容については書けているが，「～なので」と具体的な理由が書かれていない生徒がいたので，**根拠を明確にした説明や発言をする機会を増やすことが必要である。**

検証分析

問題２　書くこと		正答率
設問	一	二
R3神居東	29.6%	77.5%
R3全国	24.8%	74.5%
全国との差	+4.8%	+1.0%



▲問題２の設問「一」は，書いた文章を読み返し，語句や文の使い方，段落相互の関係に注意して書くことができるかをみる問題である。正答率が29.6%と極端に低くなっている。

▲読みやすく分かりやすい文章を書くために，書き手としてだけでなく，読み手の立場に立って文章を整えることが大切である。国語科だけでなく，**「作文」を書かせる経験や場面**を増やしたり，**分かりやすく説明**させたりする取組を設定していくことが必要である。

検証分析

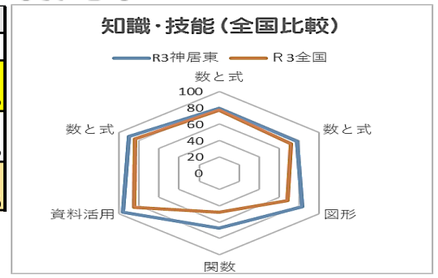
問題３　読むこと				正答率
設問	一	二	三	四
R3神居東	52.1%	70.4%	85.9%	14.1%
全国	43.7%	58.7%	71.0%	20.5%
全国との差	+8.4%	+11.7%	+14.9%	-6.4%

▲問題３の設問「四」は，文章に表れているものの見方や考え方を捉え，自分の考えをもつことができるかをみる問題である。**正答率が14.1%と低く,全国平均より低くなっている。**

▲読むことによって，ものの見方や考え方を広げたり，自己を向上させたりしようとする態度を育むことが求められている。読書などの経験を生かし，**自分の考えをもたせる場面を設定し，書かせたり，発表させたりするなど，表現していく**ことが必要である。

令和３年度 全国学力・学習状況調査（数学）

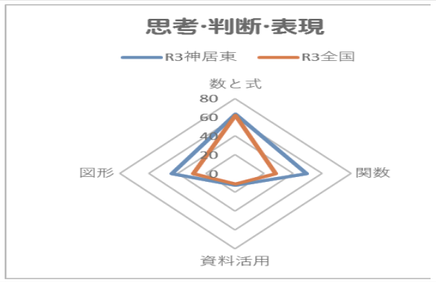
知識・技能						
問題番号	1	2	3	4	5	6
R3神居東 正答率	78.9 %	77.5 %	83.1 %	67.6 %	95.8 %	90.1 %
R3全国 平均正答率	77.1 %	71.3 %	68.1 %	48 %	84.5 %	83.9 %
全国との差	+1.8 %	+6.2 %	+15 %	+19.6 %	+11.3 %	+16.2 %



検証分析

〇（事実的な）**知識・技能が確実に身に付いている**傾向にある。
（想定される根拠）
・入学当初から力のある学年であったことから，**小学校から丁寧な指導**が行き届き，生徒は**正しい方向で努力**を重ね続けてきている。
・**学年**では，基本的な知識・技能が全生徒に定着するよう，放課後学習等を利用し，**先生方が協働して学習指導**にあたっている。
・教師は**「わかる，できる」授業を実践**でき，生徒は**「わかる，できる」ための学習態度**を身に付けることができている。

思考・判断・表現				
問題番号	1	2	3	4
R3神居東 正答率	63.4 %	49.3 %	12.7 %	43.7 %
R3全国 平均正答率	61.8 %	27.7 %	11.1 %	28.8 %
全国との差	+1.6 %	+21.6 %	+1.6 %	+14.9 %



検証分析

■**思考力・判断力・表現力がやや低い**傾向にある。
特に，**「表現」することに課題がある**。
（想定される根拠）※コロナの影響→**対話的活動の制限考慮**
・教師の話を静かに聞き，自考することはできる。**知識・技能に偏らず，考えたことを他者に的確に表現**したり，活動を振り返って**自分の言葉でまとめたりする**活動を充実させていく必要がある。

☆国語科,数学科の授業だけでなく,全教科において,「主体的対話的で深い学び」に向けて,「発表する」「意見を述べる」「話合う」など,思考力・判断力・表現力を高める活動を充実させていきます。

◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 令和３年度 全国学力・学習状況調査調査『生徒質問紙』の結果より ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

◆向上が見られる項目

項目	携帯電話の使い方，家での約束を守っている。「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」	自分には，よいところがあると思う。「当てはまる」	将来の夢や目標を持っている。「当てはまる」	いじめはどんな理由があっても行けないことだと思う。「当てはまる」	家では自分で計画をして勉強している。「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」	授業では，課題の解決に向けて，自分で考え，自分から取り組んでいると思う。「当てはまる」
R3神居東	97.1%	54.9%	53.5%	100.0%	81.6%	57.7%
R3全国	68.1%	33.8%	40.1%	95.9%	63.5%	33.5%
全国との差	29.0%	21.1%	13.4%	4.1%	18.1%	24.2%

〇本校の目指す資質・能力の一つ「自己肯定感」を高めようと，学校・保護者が一丸となって取り組んできた成果が出ている。
〇重点目標「夢と目標をもって…」の達成のために，進路を受験だけでなく，将来にも目を向かせた「キャリア教育」の取組の成果が出ている。

◆改善が必要と思われる項目

項目	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（塾，家庭教師なども含む）3時間以上	2～3時間	土日や学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（塾，家庭教師なども含む）4時間以上	3～4時間	自分の考えを発表する機会では，自分の考えがうまく伝わるよう，工夫して発表していましたか。発表していた	あなたの学級では学級生活をよりよくするために学級で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている「当てはまる」
R3神居東	5.6%	47.9%	5.6%	22.5%	14.1%	47.9%
R3全国	12.3%	29.5%	10.2%	16.6%	21.0%	28.3%
全国との差	-6.7%	18.4%	-4.6%	5.9%	-6.9%	19.6%

▲家庭学習時間が平日３時間以上，休日４時間以上の生徒は少ない。計画的な学習を進める生徒は多く，２時間以上３時間未満の生徒は47.9%と全国平均29.5%と比較するとかなり高い。部活動の引退など，調査時より時間に余裕があるので，受験に向けて，家庭学習時間が増えてくることを期待する。